

令和6年度

対馬市診療所特別会計予算書

対馬市

議案第 8 号

令和 6 年度対馬市診療所特別会計予算

令和 6 年度対馬市の診療所特別会計予算は、次に定めるところによる。

(歳入歳出予算)

第 1 条 歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ 4 6 5, 0 7 3 千円と定める。

2 歳入歳出予算の款項の区分及び当該区分ごとの金額は、「第 1 表 歳入歳出予算」による。

令和 6 年 3 月 7 日提出

対馬市長 比田勝 尚喜

第1表 歳入歳出予算
歳 入

款	項	金 額
		千円
1	診療収入	212,544
	1 外来収入	212,544
2	使用料及び手数料	1,536
	1 手数料	1,536
3	県支出金	20,000
	1 県補助金	20,000
4	繰入金	189,345
	1 他会計繰入金	189,345
5	繰越金	500
	1 繰越金	500
6	諸収入	41,148
	1 雑入	41,148
	歳 入 合 計	465,073

歳 出

款	項	金 額
1 総務費		千円 376,990
	1 施設管理費	376,990
2 医業費		88,083
	1 医業費	88,083
歳 出 合 計		465,073

歳入歳出予算

1 総括
(歳入)

款	本年度予算額
1 診療収入	千円 212,544
2 使用料及び手数料	1,536
3 県支出金	20,000
4 繰入金	189,345
5 繰越金	500
6 諸収入	41,148
歳入合計	465,073

(歳出)

款	本年度予算額	前年度予算額
1 総務費	千円 376,990	千円 351,930
2 医業費	88,083	99,810
歳出合計	465,073	451,740

事項別明細書

前年度予算額	比較
千円 223,782	千円 △11,238
1,608	△72
20,000	0
159,851	29,494
500	0
45,999	△4,851
451,740	13,333

比較	本年度予算額の財源内訳			
	特定財源			一般財源
	国県支出金	地方債	その他	
千円 25,060	千円 14,440	千円	千円 362,050	千円 500
△11,727	5,560		82,523	0
13,333	20,000	0	444,573	500

2 歳 入

1 款 診療収入

1 項 外来収入

目	本年度予算額	前年度予算額	比 較
1 国民健康保険診療報酬収入	千円 46,848	千円 50,514	千円 △3,666
2 社会保険診療報酬収入	28,584	29,328	△744
3 後期高齢者医療診療報酬収入	90,108	94,596	△4,488
4 一部負担金収入	36,396	37,116	△720
5 その他の診療報酬収入	10,608	12,228	△1,620
計	212,544	223,782	△11,238

2 款 使用料及び手数料

1 項 手数料

1 医業手数料	1,536	1,608	△72
計	1,536	1,608	△72

3 款 県支出金

1 項 県補助金

1 県補助金	20,000	20,000	0
計	20,000	20,000	0

4 款 繰入金

1 項 他会計繰入金

1 一般会計繰入金	189,345	159,851	29,494
計	189,345	159,851	29,494

5 款 繰越金

1 項 繰越金

1 繰越金	500	500	0
計	500	500	0

節		説	明
区 分	金 額		
1 現年度分	千円 46,848	収入見込	千円 46,848
1 現年度分	28,584	収入見込	28,584
1 現年度分	90,108	収入見込	90,108
1 現年度分	36,396	収入見込	36,396
1 現年度分	10,608	収入見込	10,608

1 医業手数料	1,536	診断書等手数料収入見込	1,536

1 直診事業補助金	20,000	へき地医療対策費補助金	20,000

1 一般会計繰入金	189,345	一般会計繰入金	189,345

1 前年度繰越金	500	前年度繰越金	500

6 款 諸収入
 1 項 雑入

目	本年度予算額	前年度予算額	比 較
1 雑入	千円 41,148	千円 45,999	千円 △4,851
計	41,148	45,999	△4,851

節		説	明
区 分	金 額		
1 雑入	千円 41,148	雑入	千円 41,148

3 歳 出

1 款 総務費

1 項 施設管理費

目	本年度予算額	前年度予算額	比 較	本 年 度 予 算 額 の 財 源 内 訳			
				特 定 財 源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
1 一般管理費	千円 376,990	千円 351,930	千円 25,060	千円 14,440	千円	千円 362,050	千円 500

節		明 説	
区 分	金 額		
1 報酬	千円 165,809	月額会計年度任用職員報酬 日額会計年度任用職員報酬	千円 155,160 10,649
2 給料	39,686	一般職給	39,686
3 職員手当等	43,861	扶養手当 住居手当 通勤手当 時間外勤務手当 期末勤勉手当 特殊勤務手当 児童手当 職員退職手当組合負担金 月額会計年度任用職員期末勤勉手当	918 480 1,263 3,000 16,033 300 390 7,677 13,800
4 共済費	33,693	職員共済組合負担金 月額会計年度任用職員社会保険料 月額会計年度任用職員雇用保険料 日額会計年度任用職員雇用保険料 日額会計年度任用職員労災保険料 月額会計年度任用職員労災保険料	22,460 8,017 2,659 17 32 508
8 旅費	2,776	費用弁償 普通旅費	1,216 1,560
10 需用費	14,339	消耗品費 燃料費 食糧費 光熱水費 修繕料	1,705 713 16 7,635 4,270
11 役務費	14,536	通信運搬費 手数料 自賠償保険料 汲取料 公用車車検料 クリーニング代 生化学検査手数料 廃棄物処理手数料 診療所医療保険料 浄化槽法定点検料	2,190 3,342 16 56 26 164 6,650 1,410 615 67
12 委託料	28,862	システム改修委託料 医師派遣等委託料 樹木等伐採委託料 清掃、管理委託料 電気保安点検委託料 消防設備点検委託料 浄化槽保守点検委託料 空調設備保安保守管理委託料 医事システム電子カルテ保守委託料 医療機器保守点検委託料	968 10,197 308 662 432 622 3,147 597 5,749 6,180

目	本年度予算額	前年度予算額	比 較	本 年 度 予 算 額 の 財 源 内 訳			
				特 定 財 源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
計	376,990	351,930	25,060	14,440	0	362,050	500

2 款 医業費

1 項 医業費

1 医業用機械器具費	12,639	15,162	△2,523	800		11,839	
2 医業用消耗器材費	17,544	17,460	84	1,100		16,444	
3 医業用衛生材料費	57,900	67,188	△9,288	3,660		54,240	
計	88,083	99,810	△11,727	5,560	0	82,523	0

節		説 明	千円
区 分	金 額		
13 使用料及び賃借料	11,245	車借上料 1,702 コピー使用料 793 印刷機使用料 142 パソコン使用料 77 テレビ受信料 390 用地借上料 1,008 物品借上料 194 ソフトウェア使用料 1,459 電話交換機借上料 387 作業機器借上料 30 電算機器使用料 5,063	千円
14 工事請負費	12,000	維持補修工事	12,000
17 備品購入費	300	機械器具費	300
18 負担金、補助及び交付金	9,833	医師会負担金 716 県自治体病院開設者協議会負担金 46 全国自治体病院協議会負担金 60 県自治体病院協議会負担金 11 三根診療所運営費等補助金 2,400 佐須奈歯科診療所運営費等補助金 800 佐須奈診療所運営費等補助金 2,630 県医師会等受講料負担金 170 仁田歯科診療所運営費等補助金 2,200 豆酸歯科診療所運営費等補助金 800	
26 公課費	50	自動車重量税	50

13 使用料及び賃借料	11,639	医業用器具使用料	11,639
17 備品購入費	1,000	機械器具費	1,000
10 需用費	17,544	医薬材料費	17,544
10 需用費	57,900	医薬材料費	57,900

1 一般職

給 与 費

(1) 総括

区 分	職 員 数	給 与 費		
		報 酬	給 料	職 員 手 当
本 年 度	人 (34) 10	千円 (165,809)	千円 39,686	千円 (13,800) 30,061
前 年 度	(35) 10	(167,003)	38,935	(7,446) 24,583
比 較	(△1)	(△1,194)	751	(6,354) 5,478

職員手当の内訳	区 分	扶 養 手 当	住 居 手 当	管 理 職 手 当
	本 年 度	千円 918	千円 480	千円
	前 年 度	516	330	
	比 較	402	150	

職員手当の内訳	区 分	期 末 勤 勉 手 当	単 身 赴 任 手 当	地 域 手 当
	本 年 度	千円 (13,800) 16,033	千円	千円
	前 年 度	(7,446) 15,482		
	比 較	(6,354) 551		

明 細 書

	共 済 費	合 計	備 考
計			
千円 (179,609)	千円 (19,537)	千円 (199,146)	()書きは、会計年度任用職員の外書き
69,747	14,156	83,903	
(174,449)	(18,080)	(192,529)	()書きは、会計年度任用職員の外書き
63,518	12,559	76,077	
(5,160)	(1,457)	(6,617)	
6,229	1,597	7,826	

時間外勤務手当	特殊勤務手当	管理職特勤手当	通 勤 手 当	児 童 手 当
千円	千円	千円	千円	千円
3,000	300		1,263	390
3,000	300		782	240
			481	150

特地勤務手当	教員特別手当	退 職 手 当
千円	千円	千円
		7,677
		3,933
		3,744

(2) 給料及び職員手当の状況

ア 職員1人当たり給与

区 分		行政職	医療職(1)	医療職(2)	教育職	海事職	任期付職
6年4月1日現在	平均給料月額(円)	378,300		309,229			
	平均給与月額(円)	469,136		324,638			
	平均年齢(歳)	47.7		46.9			
5年4月1日現在	平均給料月額(円)	370,900		311,513			
	平均給与月額(円)	432,079		348,331			
	平均年齢(歳)	46.5		44.6			

イ 初任給

区 分	行政職 円	医療職(1) 円	医療職(2) 円	教育職 円	海事職 円	任期付職 円
高校卒	166,600					
大学卒	196,200		228,500			
国の制度(大学卒)	196,200		228,500			

ウ 級別職員数

区 分	級	行政職		医療職(1)		医療職(2)		教育職		海事職		任期付職	
		職員数	構成比(%)	職員数	構成比(%)	職員数	構成比(%)	職員数	構成比(%)	職員数	構成比(%)	職員数	構成比(%)
6年4月1日現在	1級												
	2級												
	特2級												
	3級					3	42.9						
	4級	1	33.3			4	57.1						
	5級	2	66.7										
	6級												
	7級												
	計	3	100.0			7	100.0						
5年4月1日現在	1級												
	2級												
	特2級												
	3級					4	50.0						
	4級	1	50.0			4	50.0						
	5級	1	50.0										
	6級												
	7級												
	計	2	100.0			8	100.0						

エ 期末手当・勤勉手当

区 分	支給期別支給率		支給率計 (月分)	職務上の段階、職務の 級等による加算措置	備 考
	6月(月分)	12月(月分)			
本 年 度	2.250	2.250	4.50	有	
前 年 度	2.200	2.200	4.40	有	
国 の 制 度	2.250	2.250	4.50	有	

オ 定年退職及び勸奨退職に係る退職手当

区 分	支 給 率				そ の 他 の 加 算 措 置 等	退 職 時 特別昇給
	勤続20年	勤続25年	勤続35年	最高		
一 般 行 政 職						
対 馬 市	24.59	33.27	47.71	47.71	定年前早期退職特例措置（2%～20%）	制度なし
国 の 制 度	24.59	33.27	47.71	47.71	定年前早期退職特例措置（2%～20%）	制度なし

カ 特殊勤務手当

区 分	全職種	行政職	医療(1)	医療(2)	教育職	海事職	任期職
給料総額に対する比率	0.76%			1.15%			
支給対象職員の比率 (令和6年4月1日)	20.0%			28.6%			
代表的な特殊勤務手当の名称	感染症等防疫作業手当						

キ 地域手当

支 給 率	/
支給対象職員数	
国の指定基準に 基づく支給率 (%)	

ク その他の手当

区 分	国の制度との異同	差異の内容
扶養手当	同 じ	-
住居手当	同 じ	-
通勤手当	異なる	交通用具者の手当算出方法

行政職給料表 級別標準職務表

職務の級	標準的な職務の内容
1 級	定型的な業務を行う職務
2 級	高度の知識又は経験を必要とする業務を行う職務
3 級	係長及び主任の職務
4 級	1 課長補佐の職務 2 副参事の職務
5 級	1 次長の職務 2 課長、室長、所長、館長、事務局長、署長、副署長、支署長、出張所長及び主幹（以下「課長等」という。）の職務 3 参事の職務
6 級	1 理事の職務 2 困難な業務を所掌する次長の職務 3 特に困難な業務を所掌する課長等の職務
7 級	1 部長、政策監、会計管理者、教育部長、局長及び消防長の職務 2 重要な業務を所掌する理事の職務

医療職給料表（2） 級別標準職務表

職務の級	標準的な職務の内容
1 級	准看護師の職務
2 級	1 保健師又は看護師の職務 2 相当高度の技術又は経験を必要とする准看護師の職務
3 級	1 相当高度の技術又は経験を必要とする保健師又は看護師の職務 2 高度の技術又は経験を必要とする准看護師の職務
4 級	1 主任保健師又は主任看護師の職務 2 高度の技術又は経験を必要とする保健師又は看護師の職務 3 特に高度の技術又は経験を必要とする准看護師の職務
5 級	1 課長、所長及び主幹の職務 2 特に高度の技術又は経験を必要とする主任保健師又は主任看護師の職務
6 級	特に困難な業務を所掌する課長、所長及び主幹の職務